

福寿草

東京土建一般労働組合
板橋支部シニア友の会
イキイキ会
編集部発行
会長 伊藤和雄



皆さんで 頑張った 住宅デー

6月8日、各分会で住宅デーを開催。地域とつながる土建組合と、それぞれの分会で工夫をしてお客を呼びこみました。住宅相談や包丁研ぎを中心に、飲食コーナーや木工教室など、みんなががんばりました。



集まれ高齢者

9月8日(月)

熟年のつどい

詳しくはまたね。

主催・社会保障対策部

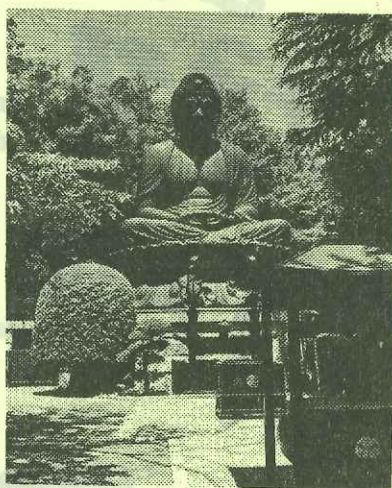
あのよ～
●お米がたいへんなことになったね。今は備蓄米とか言ってるが昔は古米。もったずーと古いのはニワトリ米って言うた。古米・古古米・古古古米、コ、コ、コ、コケーッコ、なんふーて。ともあれ、長期的総合的な農業政策をしてほしいものだ。国の基は農であるぞ。ってことぞよろしく。(島)

心と体を清める

東京大仏へ

多日、乗蓮寺の東京大仏をお参りして来た。天災や戦災が二度と起きないように願いをしめて、昭和52年若林隆道上人の発願で建立された。京派は浄土宗で御本尊は、阿弥陀如来です。うちの境内には、福寿観音が

いじの
お散歩



乗蓮寺の東京大仏

祀られて、福寿草の原稿を書くにあたって緑けた

りなそのを感じました。今日は心と清められた。想いで、とても良かった。帰りに五臓六腑を清めれば完璧でしょう。次回はこの後に行つた赤城植物園を御紹介します。生越昇

望郷の想い

昭和45年頃、当時は新幹線も無い頃ですから、北の方へ帰郷される人々は、上野公園に臨時に出来たデント村に、上野発夜行列車に乗るため並んでました。列車は通勤ラッシュ並の混雑で、半分以上は立席で1時間以上（青森まで）かかりました。

18才の時、デント村に並んでいましたら30代位の人に何処まで帰るのと声を掛けられ、青森までと話ししたら、「この切符で帰るさい」と痛台券を下さされた。お礼申す間もなく、その方は人々の中に消えてしまいましたが、誠にありがとうございました。

徳丸分會 佐々木 彦彦

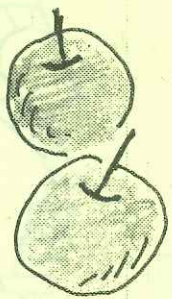


久しぶりの果人会

すう年前に行なった土建福島果人会でまたやろうと話があった。さうやく計画を立てた。料理屋が集会所が考えた決果、集会所の方で案内状を出した。当日は天気もよく、男役あわせて23名と会場一杯に合った。沢澤会長の挨拶のあと、各自の元氣報告、また福島

自校高島分會

高橋 誠



久しぶりに病院に行つた。おちこちポンコツに。悪いことをしてバチが当たったんだと友が言う。心当りがありすぎでよくわかりません。